

INSPIRATION

feat KYOTO JAZZ MASSIVE
10TH ANNIVERSARY JAPAN TOUR

@collage

コラージュはオーブン当時、全員制ララアだった。そこにはデビュー前のMOND GROSSO・大沢伸一氏が、そしてKYOTO JAZZ MASSIVE (以下KJM) がいた。今や日本のクラフツマンの一端を担う核が、当たり前のようになっているのがこの場所だった。彼らが創出する音源はACID JAZZ・JAZZ/CROSSOVERへと進化を果たし、KJMは時にその中心に座し、また時に先端を走ってきた。互いにINSPIRATIONを受け合う仲間も生まれた。それはつまり「感化」である。「伝播」と言い換えても良い。Jazztronik・野崎良太氏、福富幸宏氏…。10年間を一匹狼で突っ走ってきたなら、今日ではなかつただろう。シヤソルのホーターを越え、ミュージックマンの垣根を越え、互いに感化しあって生まれたものが、この日の景色だ。もちろん、KJM10周年ツアーの始発駅がこのコラージュだという感慨と喜びも含めて…。

KJM10年分のINSPIRATION その響えが交差したクラフト

A.「僕らのホー・マタウツでもあるし、このハコは特別ですね」とKYOTO JAZZ MASSIVE・沖野好洋氏 (左)。そして初期メンバーでもあったコラージュ現オーナー・山口氏。B. 元を巡ればコラージュを誕生させたのはこの部仁、山中進氏。「山口がクラフツじょうささいから作ったんや(笑)」。お隣はカールスバー・Le Chic (P41)「店長マツミさん、は言わずもがな、である。D. コラージュのHPやSNSリアルタイムアップデートを手がけるデザイナーのマサコさん。KJM10周年、コラージュ11周年おめでとう。色々感謝してます！」。実は某CMでは声優もしてたりする。E. OLの比呂ミ&リノは昔からのKJMファンだそうで、「今日は大学卒業以来、4年振りにコラージュに来ました」って、あっ、歳/バシちやいまいましたね…。F. フロアではKJM日本デビュー10周年盤としてリリースされた「RE KJM」FOR KJM)も販売。会場先行発売だったTシャツは完売御礼!



B



D



F



C

E